

未来の**大きな力**になる!

2026年度

中1甲陽対象 **保護者のみなさまへ**

# 中間試験総括

## & 期末試験に向けて

学習習慣の定着が、**未来の大きな力**になる



本日の  
ご案内

13:00~

数学

13:40~

英語



会の最中はミュートにしてくださいようお願いします。



Zoomの名前には生徒名の表示をお願いします。

### 内容



01

中間試験総括

02

期末試験に向けて

03

夏休みの過ごし方のポイント



## 数学

### ① 1学期中間試験について

#### <数学一(数学 T)>

- ・ 学年平均 72 点
- ・ 試験範囲は中学数学代数分野「正負の数」「文字式」「方程式」
- 例年通りの試験範囲, GW 明けからそれなりのスピードで進んだ
- ・ 試験問題は非常に易しいが, 計算量が多め
- 悩む(解き方が分からない)可能性のある問題は, 1, 2 問程度で, それ以外は正確に計算できるかどうか問われている
- ・ 計算を素早く正確にできたかどうかで点数が決まる
- 代数分野は計算力が重要

#### <数学二(数学 Y)>

- ・ 学年平均 72 点
- ・ 試験範囲は中学数学幾何分野「平面図形」「空間図形」
- ほぼ例年通りの進度
- ・ 試験の難易度は高い
- 初見では解けないような問題が多い
- 1 度, 宿題で取り組んでいる(問題集からの抜粋)もあるので, それを考慮して作られている
- ・ 普段の宿題を真面目に取り組んでいるか, 復習をしているかが問われている
- ・ 初見の問題もあるので, このような問題の出来で, 高得点を取れたかどうか分かる

### ② 1学期期末試験に向けて

#### <数学一(数学 T)>

- ・ 試験範囲は中学代数分野「連立方程式」「不等式」と予想
- 進度が早いと「1 次関数」も入る可能性あり
- 引き続き, 今後も計算力は求められていく
- 学習内容のレベルも上がっていく(少しの努力ではどうすることもできなくなる)

#### <数学二(数学 Y)>

- ・ 試験範囲は中学数学幾何範囲「角」「合同証明」「三角形と四角形」と予想
- 「証明問題」が出題される
- 自学では, 証明が正しく書けているか判断できない
- ※ 字が汚い, 途中計算を飛ばす癖がある生徒は要注意
- ・ 幾何分野は特に暗記ではなく, しっかりと“理解”できているかが問われる
- “理解”とは, 解き方・解法の理解ではなく, “なぜそのような解き方になるのか”を理解すること

### ③ その他学校情報

- ・今年度の中1は「プライム数学」というZ会のテキスト(問題集)を採用
- 問題集, 特に章末問題など, 難解な問題も多数掲載
- 中学数学範囲の教材は, 数学の担当講師が使いたいものを選ぶシステム
- ・日本最速! ?の進度が故に, 課題の量も多い
- ・小テストや課題プリント等, 配布プリントが多いので整理しておくように(他教科も同様)
- ・中1の間は中学数学(公立中学の3年分)の単元を進め, 早い年は3学期に高校数学I A (公立高校の1年生が学習する範囲)の単元に入る
- ・期末試験前に夏休み・冬休み等の長期課題が発表(配られる)こともある
- ・中1の夏休みの課題量は今後6年間の課題の中では最小量(数学は1/5程度)である
- 少なくともお盆までには終わらせ, 夏休み明けの課題考査に向けて2回目の練習に取り組む
- 夏期課題(約45日分?)よりも冬期課題(約20日分?)の方が多いなんてことはザラにある
  
- ・近年の夏の高温化に伴い, 夏休み中の体育会系の部活は午前中のみ
- ・甲陽中1の夏合宿は7/21(火)~7/23(木)
- 中2は7/21~7/24, 中3は2週間の語学研修(今年の中東情勢を鑑み延期(高1時に予定))

- ※ 1学期は基礎的な内容をややゆっくり学習しているので, ついていくのは楽勝のハズ  
2学期以降は中学範囲の核となる範囲に入る&授業進度も上がるので, ここからが本当の勝負  
1学期で少ししんどいと感じている場合は, 夏の間にはリカバリー&貯金を作っておかないと大変なことになる

## 物理・化学

### ① 1学期中間試験について

<理科 E(物理)>

- ・ 学年平均点？点(50点満点)
- ・ 試験範囲は「光の反射」
- ・ 授業内容が・・・

→ 説教&雑談等で進まないことが多い

<理科 Y(化学)>

- ・ 学年平均点 74 点(100 点満点)
- ・ 基本的に授業配布プリントや板書，課題プリントからの出題
- ・ 試験問題のレベルは標準レベルであり，点数は取りやすいはず
- ・ 採点ミスが目立つ

### ② 1学期期末試験に向けて

<理科 E(物理)>

- ・ 試験範囲は「いろいろな波」「光の屈折」と予想
- ・ 日頃の問題演習量が少ないため，準備不足になる可能性大

→ そもそも何を勉強していいのか分からない

→ 試験対策講習&直前対策で練習を積む

→ 試験前に一気に進み，間に合わないときは動画視聴しておくようにと言われる

→ 試験範囲が直前(試験 2 日前)に発表されるときもある

<理科 Y(化学)>

- ・ 期末範囲は「元素・原子」のあたりと予想
  - ・ 授業プリント，板書ノートの見直しを徹底するように
- 初めて聞いた化学用語等は完璧に覚えておくこと
- ・ 計算範囲になると，時々プリント類に数値間違いがあるので注意

→ 試験問題に誤りがあるときも（過去には試験終了 2・3 分前に数値の訂正が入ったことも）

### ③ その他学校情報

- ・ 化学は中 1 から主に高校「化学基礎」範囲を学習している。

- ・ 物理は基本的に中学物理範囲だが，単元によっては一部高校範囲も習う

→ 夏期講習にて，1 学期の復習と 2 学期の準備を行う

## 【今後の予定】

- ・中学生コラボ模試(英数) 6/8(月)~6/13(土)
- ・オープンラボ週間 6/15(月)~6/20(土)
- ・定期試験対策講習 6/27(土), 6/28(日) 別途資料
- ・期末試験 7/3(金)~7/10(金)
- ・夏期講習会期間 7/13(月)~9/12(土) 夏期講座は 7/24 以降の予定
- ・甲陽中 1 夏合宿 7/21(火)~7/23(木)
- ・夏期課題考査対策 8 月末 → 別途申請書ご覧ください
- ・2 学期平常授業再開 9/14(月)~

ご静聴ありがとうございました。

Zoom の入り口下部からアンケートのご協力をお願いします。

ご質問はこちらからでも承ります。